

原料費調整制度に基づく2024年9月検針分ガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2024年8月検針分の原料費調整単価を **85.3 円/m<sup>3</sup> (税込)** とさせていただきます。  
これにより、平均的なガス使用量 (10 m<sup>3</sup>/月) では2024年8月検針分のガス料金に比べて **85 円 (税込) の値上げ** となります。

●原料費調整内容 (基準料金表) 2024年6月改定 ※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980 円(一般) 2,310 円(賃貸)	0 m <sup>3</sup> から 5 m <sup>3</sup> まで	594 円/m <sup>3</sup>	85.3 円/m <sup>3</sup>
	5 m <sup>3</sup> をこえて 20 m <sup>3</sup> まで	539 円/m <sup>3</sup>	
	20 m <sup>3</sup> をこえて 30 m <sup>3</sup> まで	517 円/m <sup>3</sup>	
	30 m <sup>3</sup> をこえて 40 m <sup>3</sup> まで	473 円/m <sup>3</sup>	
	40 m <sup>3</sup> をこえる場合	429 円/m <sup>3</sup>	

●平均的なガス使用量 (下記例は一般料金で計算しています)

月間ガス使用量	2024年8月ガス料金<A>	2024年9月ガス料金<B>	前月比
10.0 m <sup>3</sup>	8,413円	8,498円	+85円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算式途中で算出される小数点以下の四捨五入等やインボイス計算により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移 ※次月よりフレート価格の表示を円建て (円/ト) とさせていただきます。

	5月	6月	7月
中東LPG指標:CP(ドル/ト)	580	580	580
北米LPG指標:MB(ドル/ト)	362	395	
為替レート:TTS(円/ドル)	1157.25	158.89	
フレート(船賃):RIM(ドル/ト)	66.9	72.8	

●計算方法

基準原料価格 66,000 円/ト

FOB 価格 中東合成 CP 580.0 ドル × 70% + 北米 MB462 ドル × 30% = 544.6 ドル  
中東合成 CP (6月 CP580 ドル + 7月 CP580 ドル) ÷ 2 = 580.0 ドル  
北米 MB6月 MB395 ドル + 67 ドル (ターミナルフィー) = 462 ドル

フレート価格 (中東フレート 72.8 ドル × 70%) + (北米フレート 137.98 ドル × 30%) + 2 ドル = 94.4 ドル  
中東フレート (RIM フレート) 72.8 ドル  
北米フレート (RIM フレート) 72.8 × 1.6 倍 + 21.5 ドル (パナマ運河通峡料) = 137.98 ドル

円換算 6月1日～末日 TTS 平均 158.89 円/ドル

LPG 輸入価格 (FOB 価格 544.6 + フレート価格 94.4) × 158.89 円 = 101,530.071... → 101,500 円/ト

当月原料価格 101,500 円/ト + 石油石炭税 1,860 円/ト = 103,360 円/ト

原料費調整単価 (当月原料価格 103,360 円 - 基準原料価格 66,000 円) ÷ 1,000(kg) ÷ 0.482(m<sup>3</sup>) = 77.5

**2024年9月ガス料金の原料費調整単価は 1 m<sup>3</sup>あたり 85.3 円 (税込) です。**